防災トピックス

「分散避難システム」をご活用ください

突然の災害発生の際に、垂井町が指定する避難所以外に避難された方の状況把握と迅速な支援のため、「分散避難システム」をご活用ください。登録方法は次のとおりです。

スマホ受付の手順

① スマホで二次元コードを読み込む、または「岐阜県総合防災ポータル」と検索し、岐阜県総合防災ポータルにアクセスする。

岐阜県総合防災ポータル▶
二次元コード

② 岐阜県総合防災ポータル内の「避難所以外に避難される方はこちら」をタップ。
③ 災害用のボタンを選択し、避難情報（場所・世帯・人数等）を入力。
④ 避難情報を送信後、7桁の管理番号が表示されるので、メモもしくはスクリーンショットにて保存する。

避難している場所や人数を送信することで、指定避難所以外の避難者の情報を把握することができ、物資等の支援策を検討することが可能となります。岐阜県総合防災ポータルには、訓練用の入力ページも用意されています。スマホ受付の手順３にて災害用ではなく、訓練用のボタンを選択することで入力ができます。
「分散避難システム」により、指定避難所以外に避難した際の迅速な支援に繋がりますのでぜひご活用ください。

問 企画調整課　生活安全係　☎22-1152

消費生活だより

～くらしの危険～ インターネットで依頼したロードサービスのトラブルに注意！

Q 自動車のエンジンがかからなかったため、インターネットで見つけたロードサービスに電話した。自動車を見た業者から「基本料金は3,500円で、バッテリーテスター作業が8,000円」と言われた。作業をしてもらったところ、「バッテリーが上がっている。低電圧で充電して直らなければ高電圧で充電することになり、高くなるので最初から高電圧を勧める」と言われ高電圧でお願いした。作業後お盆の特別料金、緊急対応費、祝日対応費、消費税で7万円と言われた。仕方なく支払ったが、こんな高額になるとは。

A
- 慌ててインターネットを検索してロードサービス業者に修理を依頼しウェブサイトや広告とは異なる費用や事前説明のない費用を請求されたり、損害保険会社に費用を請求できると説明されたものの、保険金が出なかったなどの相談が寄せられています。
- まずは契約している損害保険会社代理店に問い合わせましょう。
- サイト等の表示や電話で説明された料金を鵜呑みにしないようにしましょう。
- 請求された金額や作業内容に納得できない場合はきちんとした説明を求めましょう。
- 困ったときは、消費生活相談窓口にご相談ください（消費者ホットライン188）。

11月の消費生活相談（専門相談員による面談）

西濃6町のどこでも相談ができます（予約優先）。各会場とも午前10時～正午、午後1時～3時です。

相談会場	専門相談員配置日	電話番号
垂井町	11/4（水）　18（水）	☎22-1152
	二次元コードからも予約できます	
関ケ原町	11/11（水）　25（水）	☎43-0070
養老町	11/2（月）　16（月）	☎32-1108
神戸町	11/9（月）　24（火）	☎27-3111
輪之内町	11/5（木）　19（木）	☎68-0185
安八町	11/12（木）　26（木）	☎64-3111

問 企画調整課　生活安全係　☎22-1152